

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

SUGINO 40番小型・立形MC開発

主軸テーパ 40番小型・立形MC 「SELF-CENTER SC-V40a」開発

幅広いワークに対応 サイクルタイム短縮

株式会社スギノマシン(富山県滑川市、社長：杉野 良暁氏)は、主軸テーパ40番の小型・立形マシニングセンタ「SELF-CENTER(セルフセンタ)SC-V40a」を開発した。

同商品は、10月5日に開催された「関西ものづくりワールド 工場設備・備品展」で一部情報を開示したが、2023年1月から販売開始する。

開発背景

スギノマシンは、1986年に「SELF-CENTER」を開発。以来、立形と横形テーブル移動型からコラム移動型まで利用者の加工用途に適した多彩な機械構成バリエーションを充実させ、好評を得ている。

同社は、“小物部品には小型マシンを”をコンセプトに、約半世紀にわたり、顧客ニーズに最適な「SELF-CEN-

TER」シリーズを設計・製造してきた。昨今はカーボンニュートラルなど、より効率的な生産方式が求められている。

同社はこうした時代の要請に応え、これまでのカスタム対応の経験やノウハウを活かし、「SELF-CENTER」シリーズに主軸テーパ 40番仕様を新たに追加した。

新製品は高い稼働率を実現し、生産性の向上に貢献する。

ンタながらセンタトラフを採用し、切りくず排出性を従来機の2倍に向上。加えて加工室内を配管・配線レスにすることで、切りくずによる断線トラブルを解消するなど、切りくずの確実な排出と除去により、加工品質のトラブルやチョコ停を防止し、金属部品、樹脂、脆性材等の精密加工の生産性を向上させることができる。

販売開始時期は、2023年1月。

販売価格は、1,950万円。

同社は日本、北米、欧米、アジアなど、初年度20台の販売を見込んでいる。

高速・短サイクル加工

「SELF-CENTER(セルフセンタ)SC-V40a」は、主軸中心から摺動面までの距離を従来機の1/3に短縮して、本体が受けるモーメント荷重を低減した。同機は、徹底したCAEの活用による構造解析とシミュレーションにより剛性を保ちながら移動体を軽量化。立形40番マシニングセンタ(MC)でトップクラスの高速性を有し、非切削時間を大幅に短縮する。

アルミ、鉄、樹脂、脆性材など、幅広いワークのサイクルタイム短縮に貢献する。

主な仕様

- ◆主軸先端形状
BBT40
- ◆主軸回転速度
Max.12,000min-1
- ◆外観寸法
幅1,440mm、奥行3,245mm、高さ2,755mm
- ◆各軸ストローク
X軸660mm、Y軸540mm、Z軸400mm

他に類を見ない 省スペース実現

新製品は30番マシニングセンタと同等の設置スペースを実現。大型ワークやワーク多数個取りが可能なX軸のロングストロークを確保。設置面積あたりの生産性を向上することができる。

徹底した切りくず対策

「SELF-CENTER SC-V40a」は、ツールマガジンや送り軸を加工エリアと完全分離し、切りくずによるトラブルを防止するとともに、立形マシニングセ

スギノマシン 会社概要

- ◆会社名：株式会社スギノマシン
 - ◆代表者：代表取締役社長 杉野良暁
 - ◆本社所在地：〒937-8511 富山県滑川市栗山2880番地
 - ◆TEL：(076)477-2555(代)
 - ◆創業：1936年3月1日
 - ◆事業：高圧ジェット洗浄装置、超高压水切断装置、原子力発電保守用機器並びに廃炉機器、湿式・乾式微粒化装置、ドリリングユニット、タッピングユニット、マシニングセンタ、拡管工具・装置、抜管装置、鏡面仕上げ工具、バイオマスナノファイバー、産業用ロボット等の開発、設計、製造、販売。
- ※資料提供：スギノマシン



■スギノマシンURL→ <https://www.sugino.com/>